

算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 分母がちがう分数のたし算 / 理解シート
------------	---	--

真分数 + 真分数 = 真分数の計算方法を教えて

(真分数+真分数=真分数)



$\frac{1}{2}$ と $\frac{2}{5}$, $\frac{7}{9}$ と $\frac{1}{6}$ を, それぞれ通分して分母を同じ分数にすれば計算できるんだ。分子だけをたせばいいんだよ。



下の分数のたし算をしましょう。

① $\frac{1}{2} + \frac{2}{5} = \frac{5}{10} + \frac{4}{10} = \frac{9}{10}$ ・通分する。分母は, 2と5の最小公倍数の10。

$$\frac{1}{2} = \frac{1 \times 5}{2 \times 5} = \frac{5}{10} \quad \frac{2}{5} = \frac{2 \times 2}{5 \times 2} = \frac{4}{10}$$

・分母はそのままで, 分子だけたす。

② $\frac{7}{9} + \frac{1}{6} = \frac{14}{18} + \frac{3}{18} = \frac{17}{18}$ ・通分する。分母は, 9と6の最小公倍数の18。

$$\frac{7}{9} = \frac{7 \times 2}{9 \times 2} = \frac{14}{18} \quad \frac{1}{6} = \frac{1 \times 3}{6 \times 3} = \frac{3}{18}$$

・分母はそのままで, 分子だけたす。

③ $\frac{3}{10} + \frac{1}{4} = \frac{6}{20} + \frac{5}{20} = \frac{11}{20}$ ・通分する。分母は, 10と4の最小公倍数は20。

$$\frac{3}{10} = \frac{3 \times 2}{10 \times 2} = \frac{6}{20} \quad \frac{1}{4} = \frac{1 \times 5}{4 \times 5} = \frac{5}{20}$$

・分母はそのままで, 分子だけたす。